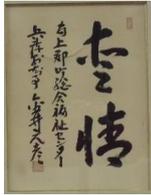
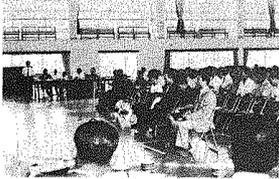
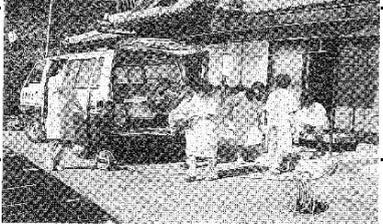
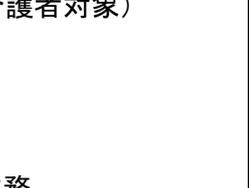


昭和／年度	上郡町社会福祉協議会 法人化50年のあゆみ		
41	<p>上郡町福祉センター建設される 初代理事長 種継 新氏(町長)就任 2代目理事長 川本 勲氏(町長)就任 専任職員がはじめて設置される 町議会議決「福祉宣言の町」を標榜 500世帯生活アンケート実施 善意銀行設置 広報発行(創刊) 心配ごと相談事業開始 法外援助資金貸付制度開始 しあわせを高める運動実施(現在の生活福祉資金につながる) 中学校卒業共励生徒激励会実施(現在の歳末たすけあい運動につながる) 遊園地、環境整備、施設整備助成(～平成10年度まで) 防犯灯設置(～昭和60年度まで) 福祉団体助成、施設整備助成(私立保育所3か所、養護施設1か所、平成10年度まで) 共同募金運動(町に協力、昭和45年度まで) 歳末愛の持ち寄り運動(町に協力、昭和48年度まで) 敬老会(町と共催、昭和48年度まで) 赤穂郡子ども会育成会連絡会を育成(昭和41年2月2日結成式:上郡町子ども会連絡協議会と改名、事務局を担う)</p>		 <p>竣工記念として、兵庫県金井知事より「愛情」の揮毫を受ける</p>  <p>創刊号</p>
42	<p>アンケート調査により、家庭だんらんの日(毎月第3日曜日)、老人の日(毎月8日)制定 山野里地区子連・長田区子連と友情交歓会 子ども会ジュニアリーダー養成</p>		
43	<p>施設入所者お見舞い(平成12年度まで実施) 町子連・長田区子連と友情交歓会(第1回)</p>		
44	<p>善意の日の事業「善意の標語募集・施設入所者お見舞い」 家庭奉仕員設置(1人採用)</p>		
45	<p>第1回社会福祉大会開催(法人化5周年) 家庭奉仕員事業・町より受託(～平成3年度まで)</p>		
46	<p>単位部落懇談会実施、各地区区長会出席(社協推進員の推薦依頼、現在の福祉委員につながる) 第2回社会福祉大会開催 共同募金運動実施(開始) 兵庫県共同募金会長表彰受賞 善意の傘20本作成(10本を上郡駅へ)</p>		 <p>第2回社会福祉大会開会風景</p>
47	<p>福祉推進委員設置(88人) 支部社協設置・支部社協単位でアンケート調査実施(4支部2,694世帯、回収2,016世帯) 無料法律相談開始・心配ごと相談所運営強化 交通事故防止及び環境保全標語募集(応募者数106人、入選12人) 全国社会福祉協議会長表彰受賞(優良社協)</p>		
48	<p>区長会で社協会費の説明、依頼 交通安全及環境整備標語標識・町内12か所に設置 町子連と共催でジュニアリーダー・サブリーダー養成講座開催(全10回)</p>		
49	<p>財源確保の推進(一般会費の依頼開始) カープミラー設置(～昭和60年度まで実施)</p>		
50	<p>中学校卒業就職生徒激励会実施(～平成2年度まで実施) 青少年健全育成事業として「くすの木会(ジュニアリーダー)」研修会 月1回実施</p>		
51	<p>社会福祉講座実施 子ども文庫の設置(10ヶ所) 登録ボランティアグループ第1号「すずらんの会」発足 社協意識高揚の啓蒙・浪曲入りスライド貸し出し(上映35回1,212人) 危険防止立て札設置(30ヶ所)</p>		
52	<p>福祉講座(理事・監事・評議員対象) 地区(自治会)座談会実施 福祉の町づくり事業実施(県社協指定) 福祉バザー(第1回)実施 老人福祉センター(湯田温泉)管理人委託を受ける</p>		
53	<p>社会福祉に関するアンケート実施 福祉教育(老人会・子ども会対象) 福祉推進委員を福祉委員と改名 兵庫県社協ボランティア災害共済発足、加入</p>		
54	<p>ボランティア連絡体結成(現在のボランティア協会につながる) 福祉教育(老人会・婦人会・子ども会対象)、福祉教育推進委員を委嘱 ボランティアサンデースクール開催</p>		
55	<p>賛助会員制度開始 社協公用車購入</p>		
56	<p>在宅福祉推進委員会設置 ボランティアの発掘・養成、グループづくりに力を入れる(4グループ結成) 上郡地区を対象に試行的に給食サービス事業開始、広報年3回発行とする</p>		

57	第1次発展計画策定(昭和58~60年度) 上郡町ボランティアセンター設置 ボランティアグループ連絡協議会結成 給食サービス全地区で実施 手話講座実施	
58	社協法制化制定 特別会費制度開始 ひとりぐらし・ねたきり老人ニーズ調査	
59	ねたきり老人実態調査 特別診療資金貸付制度制定	
60	ねたきり老人入浴希望調査(のちの入浴サービス事業につながる、平成27年度に終了) 独居老人交歓会(現在のひとりぐらし高齢者のつどいにつながる) 善意の日、歳末助け合い愛の運動でねたきり老人お見舞い開始 歳末助け合い愛の持ち寄り運動実施(もちつきを婦人会、ボランティア、婦人民協合同でする) 在宅福祉器具の貸出開始、福祉協力校指定開始(旧鞍居・赤松小学校) 社協・日赤共同主催、介護研修実施 24時間テレビより、初代入浴車寄贈受ける(平成12年度まで)	
61	第2次社協発展計画策定(昭和61年度~平成7年度)、入浴サービス開始 福祉映画上映(平成2年度に終了)	
62	第3回社会福祉大会開催 地区懇談会開始 団体会費制度開始 介護用品斡旋を始める 町民より、リフト付き車両1台寄贈受ける	
63	ボランティアコーディネーター設置 全小学校を福祉協力校に指定 ひとりぐらし老人交換会、各地区で開催(平成5年度まで実施)	
平成元年	3代目理事長 田原 勇氏就任	
2	高齢や障がいの方を対象に、有償福祉サービス・介護人材派遣事業(家事援助・患者送迎サービス)開始 給食サービス・高齢者世帯も対象とする 緊急通報システム開始(第一協力者になる) 上郡町ボランティアグループ連絡協議会、上郡町ボランティア協会に改名	
3	福祉まつり「ささえあいとともに生きる町づくり」をテーマに開催 痴呆性老人等支援事業・高齢者サービス調整チーム参加(平成9年度まで) チャリティ鮎釣り大会実施 上郡ライオンズクラブ結成25周年大会(普通乗用車1台寄贈受ける) 中央競馬財団より、普通乗用車1台寄贈受ける	
4	全小・中学校を福祉協力校に指定 朗読ボランティア入門講座開始、修了者による、「声の広報」として町広報・社協広報を目の見えない人に届ける	
5	親子を対象とした福祉(車いす、点字等)体験教室実施(現在のサマーボランティアスクールにつながる)	
6	点訳ボランティア入門講座 阪神・淡路大震災 1/18~1/21ボランティア及び婦人会等によるおにぎりの炊き出し 3/24 長田区へ入浴者による入浴サービスを実施 3/25 中央区北野小学校へ炊き出し 西宮市社協・長田区社協へ事務応援	
7	社協発展計画策定委員会実施 ボランティアシンボルマーク作成 外出介助・点訳・施設・配食・年輪ボランティア研修実施	
8	第3次発展計画作成(平成8年度~平成12年度) 第4回福祉大会(法人化30周年記念大会) 上郡ライオンズクラブ結成30周年大会(リフト付き車両1台寄贈を受ける)、リフト付車両貸出開始 全小・中・高等学校を福祉協力校に指定 布団クリーニングサービス開始(年2回実施)	
9	4代目理事長 中山政男氏就任 要約筆記講座、絵手紙講座開催(現在のひとりぐらし高齢者年賀状づくり講座につながる)	
10	ねたきり老人介護者の集い 年2回開催	
11	第5回福祉大会実施 広報、発行100号を迎える ホームヘルパー養成研修事業3級課程 2回実施	
12	各世帯町民意識調査(一般、ひとりぐらし老人、高齢者、寝たきり老人介護者、心身障がい介護者対象) 介護保険、訪問介護事業、居宅介護支援事業開始 福祉サービス利用援助事業(権利擁護事業)開始 ホームヘルパー養成研修事業2級課程 1回実施 ガイドボランティア入門教室開催 1. 17KOBELに"灯り"竹筒協力を開始 町委託事業(高齢者生きがい生活援助ホームヘルプサービス事業、自立認定者訪問介護業務、友愛訪問業務、おしめ配布業務)開始 日本財団より2代目入浴車、太陽生命ひまわり厚生財団より普通乗用車1台寄贈受ける	

13	5代目理事長 下川成也氏就任 第4次地域福祉推進計画策定(平成13年度～16年度) ふれあい・いきいきサロン講座開催 知的・精神障害者支援ボランティア講座	
14	第6回福祉大会開催 各地区連合自治会長会にふれあい・いきいきサロンを説明 広報、年10回発行 熟年ボランティア講座 ふれあい・いきいきサロン開設1ヶ所となる(現在、町内に28か所開設)	
15	広報、年11回発行 赤い羽根共同募金の使い道がインターネット「はねっと」に公開される	
16	小地域福祉活動研修会開催(理事・監事・評議員・福祉委員・民生委員対象) 台風21号等の災害でボランティア派遣、町内3自治会に上郡町ボランティア協会の協力で、68名のボランティア派遣 台風23号の災害で職員を豊岡方面に派遣、淡路津名一宮にボランティア職員合わせて19名派遣 広報、年12回発行	
17	6代目理事長 垣内光義氏就任 第7回福祉大会開催 第5次地域福祉推進計画(平成17年度～22年度まで) 各地区、人口別、年齢別比率による住民意識調査実施	
18	社会福祉協議会事務所が旧兵庫県上郡総合庁舎へ移転(平成19年3月18日) 単位自治会ごとの懇談会を3か年で開始する(3年間述べ108自治会) 災害ボランティア活動マニュアル策定 福祉の絵マップ実行委員会の立ち上げ 第1回福祉の絵マップコンクール開催(10回、平成27年度で終了) ひとりぐらし高齢者の会立ち上げ・支援 地域福祉推進助成金委員会設置 福祉教育プログラム作成 広報委員会の設置 広報紙愛称募集「てととて」に決定 応募数87点 町内福祉サービス、制度等情報誌(紙だのみ:5か国語で発行)、社協ホームページ開設	
19	西播磨ブロック(5市6町)市町社協災害発生時相互支援協定締結 福祉教育プログラムの開発(現在の福祉学習ハンドブックにつながる) 町子ども会とタイアップで「3世代交流」開始 おたがいさん・かみごおりサービスモデル事業として、富満・鍋倉自治会で買い物通院サービス開始 兵庫県「まちの子育てひろば」に登録・子育てイベント開始 優良社協として本会兵庫県知事表彰を受賞	
20	第8回福祉大会開催 福祉学習を進めるつどいin上郡を開催 心配ごと相談に専門相談(しつけなど子育て)を加え、なんでも相談開始 兵庫県生命保険協会より、軽車両1台寄贈受ける	
21	7代目理事長 尾上高德氏就任 第6次地域福祉推進計画策定 広報、発行200号を迎える 兵庫県西・北部集中豪雨による災害ボランティアを町内・外に派遣 延べ178人、義援金募集 阪神淡路大震災「1.17のつどい」実行委員会より、竹灯籠の協力により、感謝状の贈呈を受ける	
22	東日本大震災義援金募集 第9回福祉大会開催 福祉学習ハンドブック作成、町内学校、園、関係機関等へ配布 社協ホームページリニューアル・ブログ開設	
23	東日本大震災(宮城県石巻市、東松島市へ災害ボランティア派遣6人、職員派遣3人) 上郡町からの支援物資をボランティア協会の手により仕分け被災地へ、また各学校等からの支援物資を職員を通じ届ける。台風12号災害(和歌山県那智勝浦町へ職員派遣2人) 台風15号災害(淡路市へ災害ボランティア派遣18人、職員派遣4人)	
24	東日本・熊本・福岡・大分県義援金募集 福祉バザーに合わせて、コープこうべ協同組合協力により、被災地名産品を販売する	
25	福祉バザーに合わせて、神戸・市民交流会による「1.17のつどい」再生ローソクづくり体験、 宮城県名取市愛島東部団地仮設住宅関係者の津波犠牲者追悼行事に竹筒109本提供	
26	第10回福祉大会開催 災害被災地支援(徳島県、兵庫県丹波市へ災害ボランティア派遣5人、職員派遣1人) 阪神淡路大震災20年特別企画として、上郡小学校校外学習、メモリアルウォークに協力、参加 災害ボランティア活動割引制度への賛同署名の依頼(団体3/1,209人、個人193人計1,402人の署名集まる)	
27	8代目理事長 岡本 浩氏就任 第7次地域福祉推進計画策定 広報、年6回発行	
28	台風10号岩手豪雨災害 災害ボランティア1人派遣	
29	社協facebook開設 第11回福祉大会開催	社協facebook